

保健連絡協議会だより

肝炎ウイルス検査はお済みですか？
肝炎インターフェロン治療費を助成します！

～佐賀県肝がん対策のお知らせ～

杵藤保健福祉事務所

肝臓は、「沈黙の臓器」と呼ばれ、肝炎ウイルスに感染してもほとんど自覚症状がみられません。B型、C型肝炎ウイルスに感染していることを知らずにそのまま放置すると、慢性化し肝硬変や肝がんに行進する恐れもあります。肝がん発生を防ぐには、まず検査を受け、適切な治療を受けることが重要です。佐賀県では、新たな肝炎対策を始めました。

50歳までに肝炎ウイルス検査を受けましょう

肝炎ウイルスの検査は、一般的な生活では新たにウイルスに感染することはほとんどないと考えられているため、一回検査すればよいといわれています。これまでに市の検診などで肝炎検査を受けていない方は、できるだけ早く肝炎ウイルス検査を受けましょう。

佐賀県では50歳以下の方の受診が大変少ない状況です。肝炎ウイルスに感染したことに気付かずにいると、40歳から肝硬変、肝がんになるリスクが高まります。一度検査を受け、肝炎ウイルスに感染しているかどうか

か知っておくことが大切です。

検査は、保健福祉事務所のほか、契約医療機関でも無料で行っています。

※契約医療機関については、県のホームページで検索するか、保健福祉事務所へお尋ねください。



インターネットで検索してください

佐賀県 肝炎対策

検索

肝炎インターフェロン治療費の一部を助成します

B型肝炎では約3割、C型肝炎では約5〜9割の方が、インターフェロン治療によりウイルスを除去することができるといわれています。また、ウイルスが除去されない場合でも、肝硬変、肝がんになる危険性を減らす効果があります。

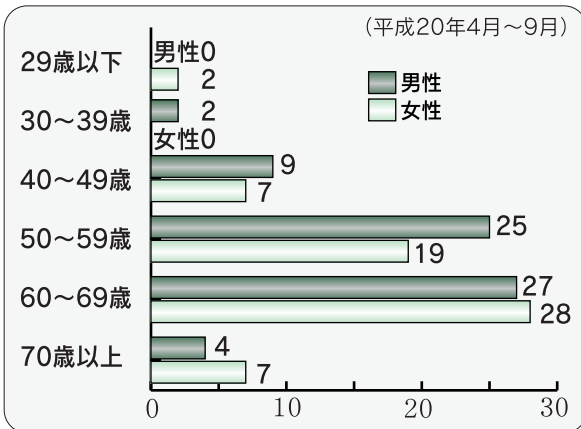
佐賀県では、慢性肝炎の方のインターフェロン治療費の一部を助成しています。

これから治療を始められる方は、治療開始(予定)の月から1年間、すでに治療中の方は申請手続きをされた月から1年間の助成を受けることができます。

杵藤保健福祉事務所管内では、平成20年4月の事業開始から、すでに130名の方が治療費の助成を受けて治療をされています。

助成を受けるには、県の認定協議会の承認が必要です。申請の方法、必要書類等についての詳細は、保健福祉事務所までお問い合わせください。この治療費助成は、平成27年3月までの間に1人一度限りの助成です。主治医とよく相談し、最適な時期に治療を始めましょう。

杵藤保健福祉事務所管内
治療費助成申請者数(年齢別男女比)



まずは、ご相談ください。

肝炎ウイルス検査、インターフェロン治療費助成についてのお問合せは、

問 杵藤保健福祉事務所 健康指導担当

☎ (22) 2104

佐賀県庁ホームページ

～新たな肝炎対策を実施しています。～

<http://www.pref.saga.lg.jp/web/kanentaisaku.html>